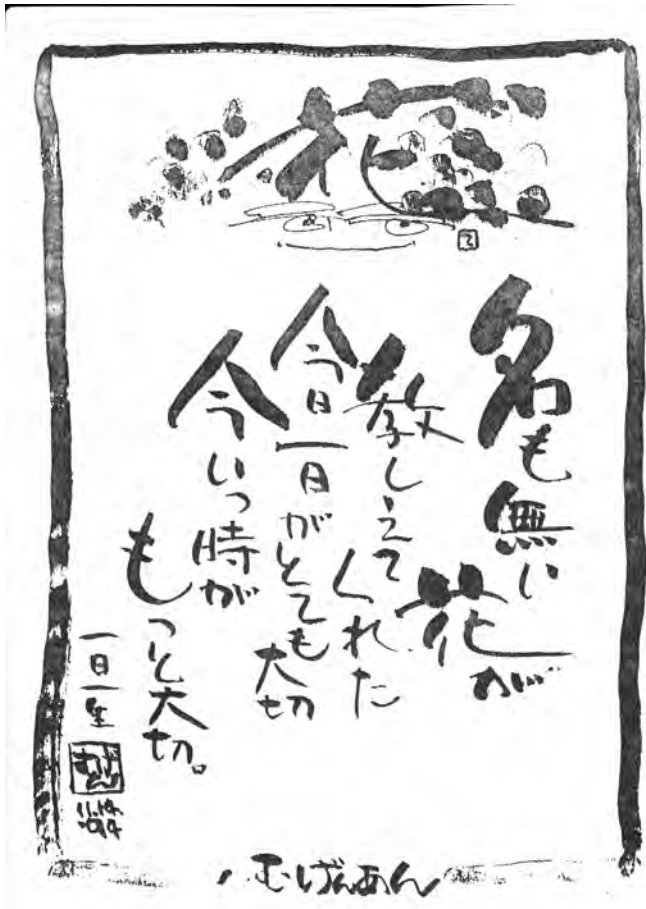


住まいづくりは幸せづくり

今月の写真



ひとりごと



真壁の酒蔵 村井醸造



真壁(茨城県) 谷口家住宅の塀

ニュースレター woody-akiba

はや、今年も師走を迎えました。去る6日は、東総駅伝大会が行われスタッフとして選手のバス輸送を担当しました。送迎の合間では中継所でしばらく観戦することができました。次々と到着する選手のゼッケンがコールされるとタスキを受ける選手はもちろん、私までピーンと身が引き締まります。中継所での緊張と迫力は駅伝ならではだと思います。この駅伝がおわると、なんだか私の気分としては冬の到来を感じます。

見学会は秋の恒例行事となってきました。過日は「はなのき台の家」完成見学会を開催しましたところ、たくさんの皆さんにご来場いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。歳末にあたり、お世話になった方々にご挨拶もできず大変恐縮に存じます。

今年「古民家鑑定士」として登録しより一層古民家への思いを深めました。NPO200年住宅再生ネットワーク機構を通じて、古民家の再生、古材の再利用を進めていきたいと思ひます。

毎日続く日常のなかで、あたりまえのことをコツコツ進めていく、継続していく、そのように心がけていきたいと思ひます。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

良いお年をお迎えください。

平成21年12月7日

はなのき台の家 T邸公開しました！！



建物全景・東より見る



夜景・樹木はやまぼうし、しだれ紅梅です



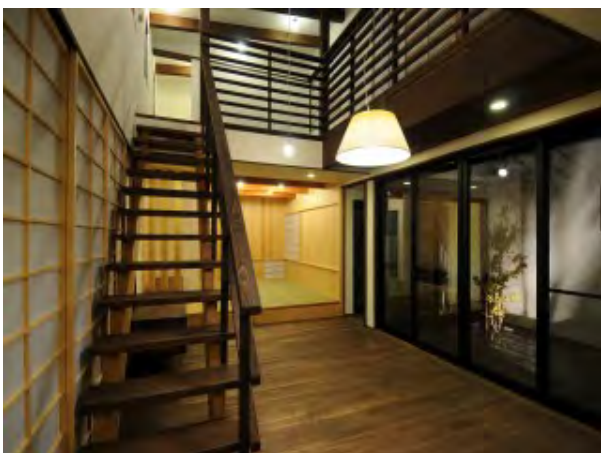
中庭より見る、障子をあげれば田園が広がる、中庭にはやまもみじ



解説中の高松建築士



和室よりキッチンをのぞむ



吹き抜け・オープン階段から二階へ

本年11月に公開しました、成田市はなのき台の家T邸をご紹介します。設計はおなじみの高松俊秀氏、弱冠32材の新鋭建築士です。得意の伝統和風とモダンデザインを融合した骨太な構造かつ、繊細なインテリアに仕上がりました。建物は主屋と離屋を二本の廊下でつないだ形、ロの字型になっています。南側に敷地が迫っているためあえて、南を無視して中庭を配し、吹き抜けから陽光を受ける発想で設計されました。北側に広がる田園の眺望がすばらしくそれを最大限いかした住まいになっています。

見学会に足をお運びいただいた皆様、ありがとうございました。おかげさまでまた新たなファンを獲得できました。御礼申し上げます。

発行者 秋葉建設株式会社 秋葉 忠夫
〒289-2163 千葉県匝瑳(そうさ)市南神崎52-1
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824
URL <http://www.woody-akiba.com>
Email master@woody-akiba.com